

1. 件名：安全実績指標の報告の記載誤りに関する日本原子力発電株式会社との面談
2. 日時：令和5年3月3日 9時55分～10時15分
3. 場所：原子力規制庁2階打合せスペース
4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部 検査グループ 実用炉監視部門

小林主任監視指導官、宮坂係長、林原子力規制専門員

原子力規制部 検査グループ 検査監督総括課

田邊係長

日本原子力発電株式会社（以下「日本原子力発電」という。）

発電管理室 プラント管理グループマネージャー 他1名

5. 要旨

- (1) 日本原子力発電から、敦賀2号における令和3年度第4四半期から令和4年度第3四半期までの安全実績指標の記載事項である「安全系の使用不能時間割合」「安全系の機能故障件数（運転上の制限逸脱件数）」に誤りがあったことについて、配布資料に基づき説明を受けた。
- (2) 原子力規制庁から、今回の安全実績指標の記載誤りの経緯及び再発防止策について聴取し、日本原子力発電が作為的に虚偽の報告を行ったものでないことを確認するとともに、今後注意するよう口頭で伝えた。

6. 提出資料

資料1：敦賀発電所の安全実績指標報告書の記載修正について

以上